

農地法第3条の3の規定による届出書（記入例）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

姫路市農業委員会会長 様

住所 〇〇市△△町□□ XXX 番地

氏名 〇 〇 〇 〇 〇

下記農地（採草放牧地）について下記事由により権利を取得したので、農地法第3条の3の規定により届け出ます。

記

1 権利を取得した者の氏名等（国籍等は、所有権を取得した場合のみ記載してください。）

氏名	住所	国籍等	在留資格又は 特別永住者
〇〇 〇〇〇	〇〇市△△町□□ XXX 番地	日 本	—

2 届出に係る土地の所在等

所在・地番 姫路市	地目		面積（㎡）	権利取得前の権利 者の氏名又は名称
	登記簿	現況		
〇〇町△△ XXX-X	田	田	X, XXX	〇〇 〇〇
△△町□□ XX-XX	畑	畑	XXX	〇〇 〇〇

3 取得した権利の種類及び内容

☒所有権 ・ ☐その他（ ）

4 権利を取得した日及びその事由

令和〇年〇〇月〇〇日 ☒相続 ・ ☐その他（ ）により権利取得

5 今後の利用計画

☒耕作継続 ・ ☐売買希望 ・ ☐その他（ ）

連絡・照会先	氏名 〇〇 〇〇〇	電話番号 XXX-XXX-XXXX
--------	-----------	-------------------

(記載要領)

- 1 法人である場合には、住所欄は主たる事務所の所在地を、氏名欄は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。
- 2 国籍等は、住民基本台帳法(昭和 42 年法律第 81 号)第 30 条の 45 に規定する国籍等(日本国籍の場合は、「日本」)を記載するとともに、中長期在留者にあつては在留資格、特別永住者にあつてはその旨を併せて記載してください。法人にあつては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国(内国法人の場合は、「日本」)を記載してください。
- 3 権利を取得した者が連名で届出をする場合は、届出者の住所及び氏名をそれぞれ記載してください。また、記の 1 の「権利を取得した者の氏名等」は必要に応じ、行を追加してください。
- 4 記の 2 の「届出に係る土地の所在等」の権利取得前の権利者の氏名又は名称欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
- 5 記の 3 の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合には所有権に☑し、取得した権利が所有権以外の場合はその他に☑し、内容を記載してください。
- 6 記の 4 の「権利を取得した事由」には、相続(遺産分割、包括遺贈及び相続人を特定する特定遺贈を含む)の場合には相続に☑し、相続以外の場合にはその他に☑し、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。
- 7 記の 5 の「今後の利用計画」には、該当するものに☑し、その他の場合には具体的な計画の内容を記載してください。